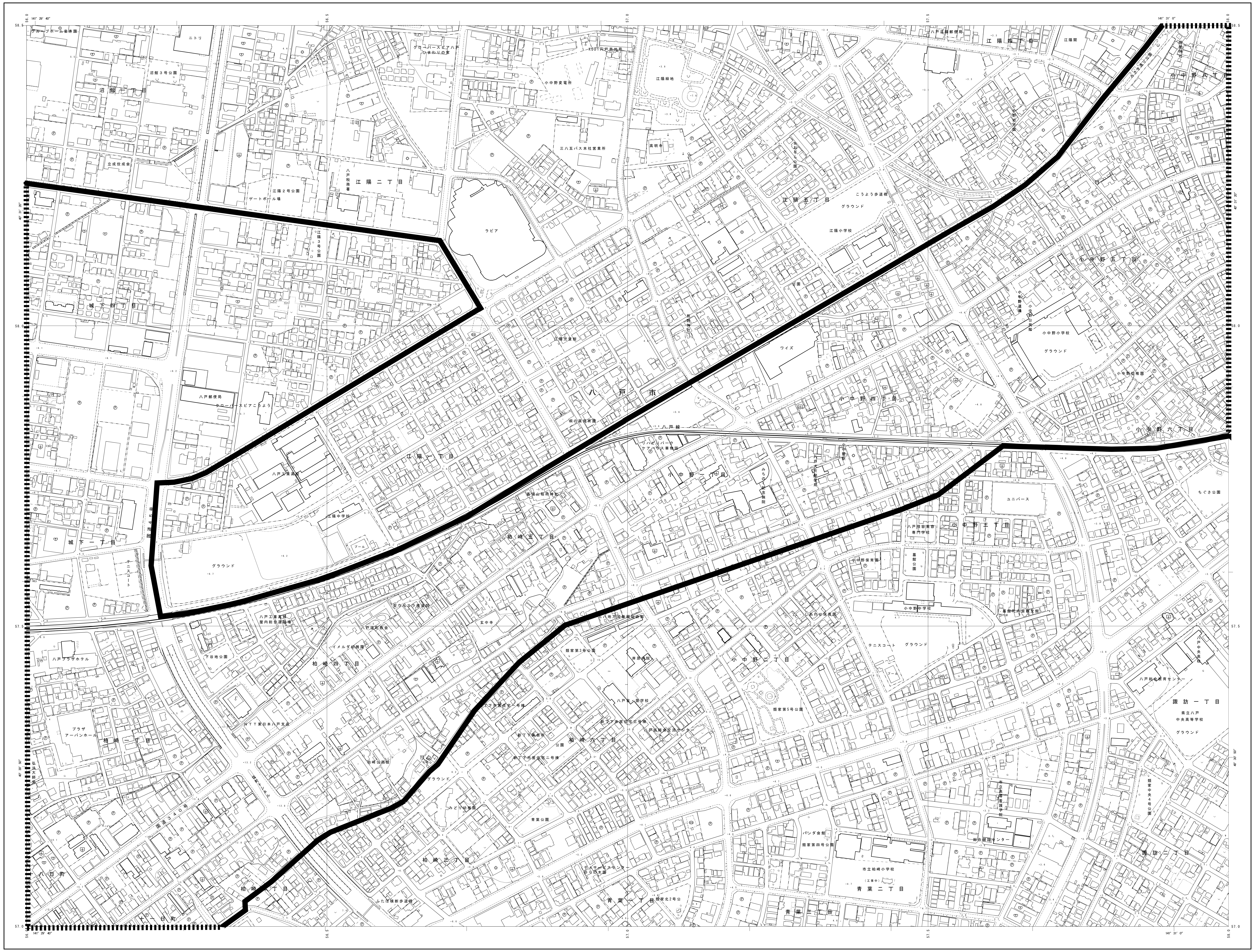
本八戸周辺地区復興産業集積区域
＜全8枚　5／8＞

1:2,500　災害復興計画基図（迅速図）

X －ⅠF　04－3



平成23年測量

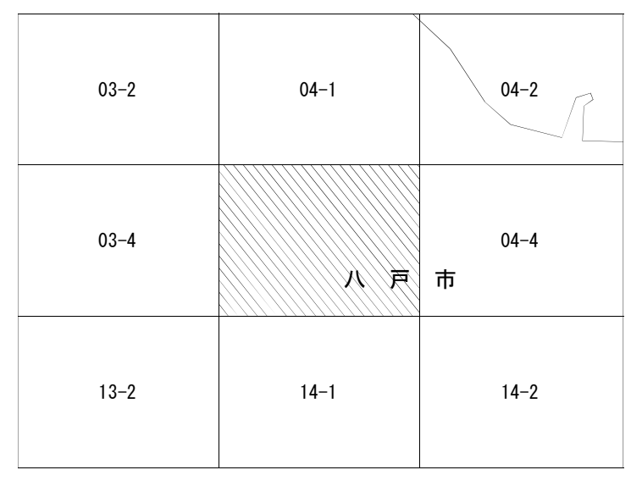
1．平成23年5月撮影空中写真
2．平成23年7月現地調査

1：2,500

0
50
100
200
300
400
500m

著作権所有兼発行者　国土地理院
許可なく複製を禁ずる

X －ⅠF　04－3


03-2
04-1
04-2
03-4
04-4
八戸市
13-2
14-1
14-2

被災状況を表すための記号

（津波により被災した建物、施設、植生、地形については、文字・記号とも灰色表記しています。）

☐	流失または倒壊建物
▨	津波被災建物
⊗	津波被災記号 （記号に丸囲み）
═	真幅道路［不明瞭］
―	普通鉄道［休止中］
■	津波による崩落部
〰	新たに生じた水涯線

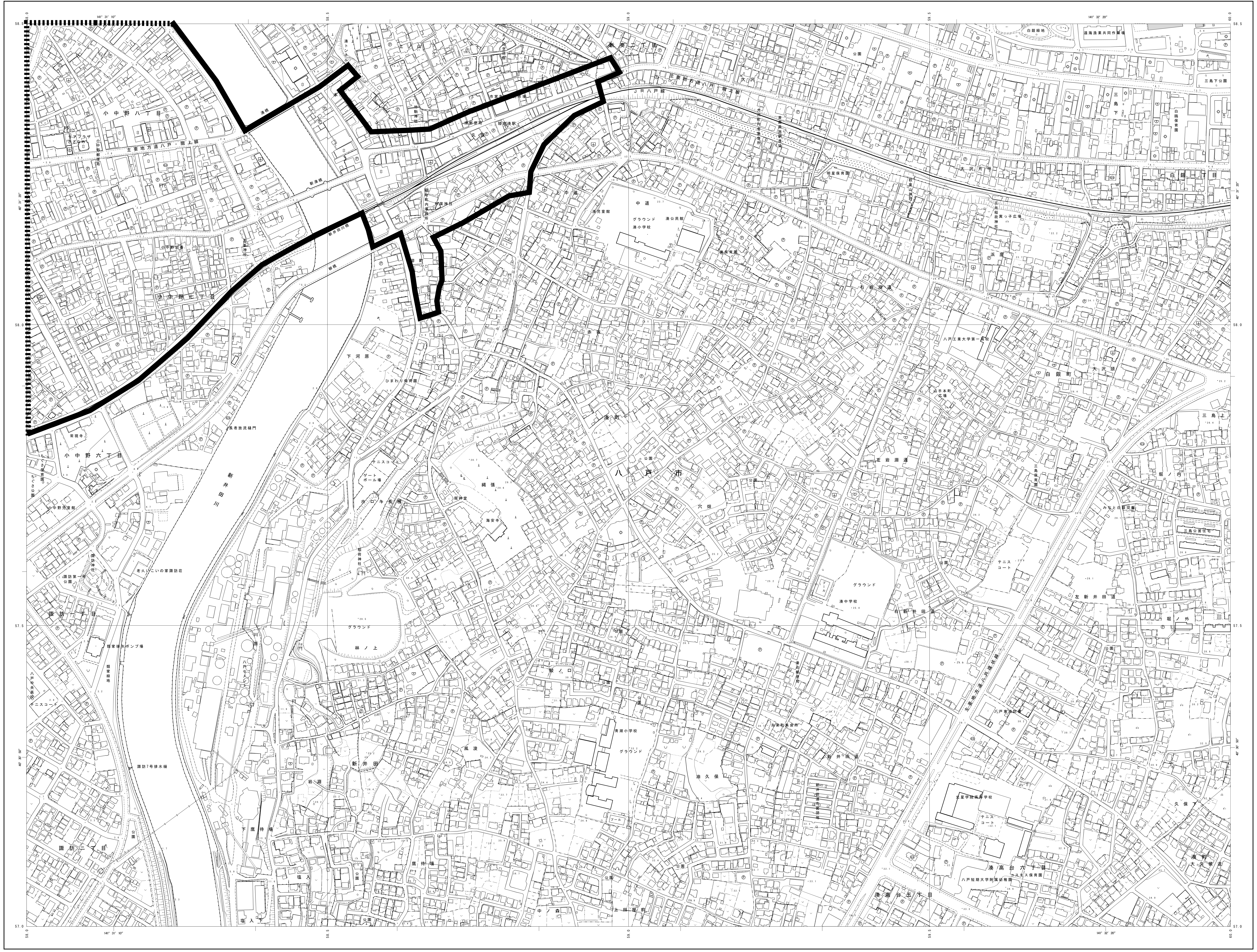
座標系は平成１４年国土交通省告示第９号の規定
による第 X 座標系、世界測地系による
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5 キロメートル間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル
【災害状況を表すために表示した「流失･倒壊家屋」
等の記号等は、震災直前の状況を表すものではあ
りません。また、位置の精度が現況地図と同等で
はない場合があります。】

X －ⅠF　04－3

本八戸周辺地区復興産業集積区域
＜全8枚　6／8＞

1:2,500　災害復興計画基図（迅速図）

Ｘ－ＩＦ　04－4



小中野八丁目
小中野六丁目
白銀町
八戸市
中ノ森
塩入
湊高台五丁目
グラウンド
141° 31′ 10″
141° 32′ 20″
40° 31′ 20″
58.5
58.0
57.5
57.0
58.0
58.5
59.0
59.5
60.0

Ｘ－ＩＦ　04－4

04-1	04-2	05-1
04-3	▨ 八　戸　市	05-3
14-1	14-2	15-1

被災状況を表すための記号

（津波により被災した建物、施設、植生、地形については、文字・記号とも灰色表記しています。）

□	流失または倒壊建物
■	津波被災建物
⊗	津波被災記号 （記号に丸囲み）
═	真幅道路［不明瞭］
―	普通鉄道［休止中］
■	津波による崩落部
〰	新たに生じた水涯線

座標系は平成１４年国土交通省告示第９号の規定
による第 Ｘ 座標系、世界測地系による
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5 キロメートル間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル
【災害状況を表すために表示した「流失･倒壊家屋」
等の記号等は、震災直前の状況を表すものではあ
りません。また、位置の精度が現況地図と同等で
はない場合があります。】

平成23年測量

1．平成23年5月撮影空中写真
2．平成23年7月現地調査

1：2,500

0　50　100　200　300　400　500m

著作権所有兼発行者　国土地理院

許可なく複製を禁ずる

Ｘ－ＩＦ　04－4